

「開かれた総合水試」いきいき情報発信事業

企画開発推進室

コンピュータシステムを活用して、水温情報、漁獲情報、魚病情報などの水産研究にとって有用な各種情報を収集するとともに、「開かれた水産試験場」をモットーに、蓄積された情報や試験研究成果等の発信に努めた。

また、専門的な研究情報の提供と、漁業現場等のニーズの把握を目的に、移動総合水産試験場(出前水試)を開催した。

I. 試験研究情報の収集

1. 魚病情報データベース

県下各地の魚病発生情報を収集し、データベースに175件登録した。

魚病データベース登録件数 4,565件

2. 海況データベース

県下各海域の海況情報を収集し、データベースに10,813件登録した。

海況データベース登録件数 334,918件

II. 試験研究情報の発信

1. インターネットによる情報発信

開設しているホームページ上で、以下の情報を提供した。(主な内容)

- 総合水産試験場の施設の紹介
- 漁海況情報
- 水温情報
- 最新の試験研究話題のコーナー
- マリンラボニュース
- トピックス
- インターネットmamパーク 等

平成26年度のアクセス件数 計 26,131件

2. FAX情報サービス

FAXによる情報サービスを行い、以下の情報の発

信を行った。

- 漁海況情報
 - 赤潮情報
- 情報発信件数 計 2,202件

3. 情報誌の発行

平成26年3月に「最近の主な成果」を発行し、漁協等関係機関へ配付した。

III. 移動総合水産試験場の開催

漁業者と直接意見交換を行うことで、試験研究に現場のニーズを反映させること目的に移動総合水産試験場を開催しているが、平成17年度からは、より専門的に細かく現場のニーズを把握するため、地区や部会等の要望に応じて開催することとしている。平成26年度は、次のとおり県内6地区で10回を開催した。

- 壱岐市石田町
平成26年6月20日開催 9名
- 対馬市豊玉町
平成26年7月24日 22名
- 新上五島町青方郷
平成26年9月18日 44名
- 対馬市巖原町
平成26年10月20日 9名
- 佐世保市小佐々町
平成26年11月28日 17名
- 五島市福江町
平成27年1月26日 33名
- 対馬市上対馬町
平成27年2月13日 22名
- 長崎市五島町
平成27年3月10日 36名
- 平戸市鏡川町
平成27年3月12日 17名

○松浦市鷹島町

平成27年3月23日 15名

参加者合計 224名

なお、各会場とも水試の試験研究に対する多くの意見、要望等が寄せられ、非常に有意義な催しとなった。



(平成27年2月13日 対馬市上対馬町にて)



(第12回水産科学フェアの様子)

三機関では、施設を開放し、研究機関の地域貢献を目的に、施設の一般公開や各種体験型イベントを実施するとともに、サイエンスカフェを開催した。

当日の参加者は約1,000名で、三機関の試験研究活動や水産業への興味と理解を深めていただいた。

IV. その他

1. ながさき水産科学フェアの開催

新長崎漁港地区の国際海洋総合研究ゾーンに隣接して設置された国立研究開発法人 水産総合研究センター西海区水産研究所、長崎大学環東シナ海環境資源研究センターとの共催で平成26年10月19日に「第12回ながさき水産科学フェア」を開催した。

2. 広報活動

試験研究で得られた成果を、漁業者をはじめ県民に広く伝え、成果の普及を図ることを目的に、記者室投げ込み、取材対応等の広報活動を行った。

平成26年度広報活動件数 58件

(担当：松村・若杉)